

# 町民の声を町政に 一般質問席

町政をただす

一般質問とは、議員が役場の仕事について、町長の考え方や意見を求める、事柄をただしたり、議員や町民の意見などを述べることをいいます。議員1人の持ち時間は75分に定めており、議会だよりでは、このやりとりを要約して報告しています。

今議会では、11人の議員  
が一般質問を行ないました。

# ごみ・し尿処理・消防・ 救急・斎場等の議会報告

## ◎比企広域市町村圏組合

### (消防・救急業務、斎場の管理運営、介護・障害審査会)

平成 25 年度第 1 回広域議会定例会が、2 月 20 日東松山市議場で開催されました。

議案は 17 件。うち歳入歳出予算は、一般会計 8500 万円、消防会計 35 億 500 万円、斎場及び靈柩自動車事業会計 1 億 1600 万円、介護及び障害程度区分審査会計 8200 万円。すべて原案のとおり可決されました。

なお、当町に関係する主な事業としては、消防会計の中で小川消防署旧庁舎解体工事費 4720 万円、小川消防署はしご車購入費 1 億 1230 万円が計上されました。補正予算については、一般会計、消防会計、介護認定及び障害程度区分審査会計合計で 45 万 6000 円の減額で、可決されました。

## ◎小川地区衛生組合議会（ごみ処理、し尿処理）

去る2月21日に小川地区衛生組合議会の平成25年第1回定例会が開催され、平成24年度の補正予算や平成25年度予算など12議案が全員賛成で可決されました。

補正予算 950 万円の追加

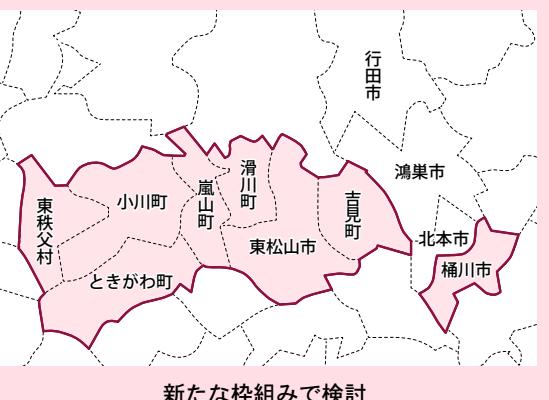
24年度予算の総額は、13億7902万7000円となりました

平成25年度の予算額は、13億932万1000円で、使用料や繰越金などを除くと構成町村の負担金は10億8986万円になり、このうち当町は、し尿処理関係で9212万4000円、ごみ処理関係で3億461万8000円の約3億9700万円を負担します。

# ごみ焼却場建設はどこへ！

## 枠組みは新しい一部事務組合をつくって

また、一般質問では、ごみ焼却施設の老朽化を鑑み、早急に対応すべきであり、今後の施設建設について考えを問い合わせましたが、「現在の構成（小川・嵐山・滑川・ときがわ・東秩父）町村で新ごみ焼却施設を建設するのではなく、新たな枠組み（東松山・吉見・桶川を含めた）の8市町村で検討する」との答弁でした。



# 審議議案と議員の賛否

※議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します（○は賛成、×は反対）

※臨時議会では、議長が欠席したため、山口副議長が議長の職務を行ないました。